

アウトリーチ活動 GIGAスクール開催

2023年3月14日 15:15～16:05「量子力学100年の謎と量子コンピュータへの挑戦」と題してGIGAスクール特別講座を開催しました。GIGA (Global and Innovation Gateway for All) スクール構想とは、文部科学省が児童生徒の段階からIT活用できる人材の教育・育成を目的に、「生徒1人1台端末+高速大容量の通信ネットワーク」を整備し、個別に最適化された教育の実現を目指すものです。この活用例として、児童、生徒に最先端の科学技術を現場から伝え、自然科学に対する興味、関心を高める事を狙いとするのがGIGAスクール特別講座です。2021年より「宇宙」「南極」「深海」「天文」の4つのテーマでこの特別講座が開催され、第5回目のテーマとして「量子」を採り上げたいので、是非、大森賢治教授に担当して欲しい、と文部科学省から依頼がありました。これまでは小・中学生にも分かり易いものでしたが、「量子」は難しいテーマかもしれないので、主な対象を高校生として実施することにしました。

隣接の岡崎高校にも協力頂き、物理専攻の2年生約200名に大隅ホールに会場、オンラインでも配信するハイブリッド方式としました(当日のオンライン聴講者は約1,200名)。まず大森賢治教授による「量子力学に残された100年の謎とは？」と題した特別講義が行われました。ここでは「物質が波に見える量子の世界と、粒子に見える我々の身の回りの世界との境界はどうなっているのか?」「世界最速スパコンより遥かに速い量子コンピュータ開発への挑戦」などについて分かり易く解説されました。続いて実験室から中継を実施しました。坂本貴和子准教授の進行で富田隆文助教により、原子を自在に操る実験のデモや、量子技術に関するクイズを出題し、視聴者にオンラインで回答して頂く、という企画も取り入れ、最先端の研究の雰囲気味わって頂きました。最後に大森教授が、「量子コンピュータができるにはあと10年以上はかかる、その頃、皆さんは私のライバル研究者です」と中高生らに期待を込めて締めくくりました。

大人たちの事前の心配をよそに、多くの小・中学生を含む視聴者から150件近い感想が寄せられ(なんと約半数は中学生!)、「楽しかったです」「難しい話を分かり易く説明してもらえた」「量子力学に興味を持ってました」などの意見がありました。中には「いつか量子の世界に携われる人になれたらいいな」という非常に嬉しい意見もあり、好評に終わることができました。関係者の皆様のご協力に感謝いたします。

GIGAスクールの様子は下記URLにアーカイブが残されており、現在4,000件を超える再生回数になっています。

(藤川 武敏 記)

GIGAスクールアーカイブ
<https://www.youtube.com/watch?v=8ODZCZRPkaU&t=37s>



高校生で満席の講演会場。



大森賢治教授による特別講義の様子。



実験室中継の様様。